

MazROC

マツロクプラス
2026. October

マツ六株式会社

Topics

- ✓ バリアフリー建材カタログVol.24 発刊します！
- ✓ H.C.R.2026出展します！
- ✓ 理学療法士からみた手すりハ
- ✓ 建築から見るデザイン紀行

etc...

バリアフリー建材カタログ 2026→2027 Vol.24 発刊!

今年も絵本作家のたなかしん先生に表紙を描き下ろしていただきました。
今年と来年の干支は「午(うま)」と「未(ひつじ)」。バリアフリー建材カタログ恒例となった
「まるで絵本のような表紙」を、今回もぜひお楽しみください!

今年の表紙は
午&未

たよレールシリーズ
SOTOE
たよレールソトエ

たよレールSOTOE
遮断機型



たよレールSOTOE
ジョイントタイプ
2026.12月発売予定

たよレールSOTOE
段差緩和プレート
2026.12月発売予定



新商品も多数掲載!

STRAIGHT EZ RAIL
ストレート イージー レール

36ロングスパン手すり棒
ディンプル付



支柱用側面ブラケット
2026.11月発売予定



BAUHAUS
Select Series

35セレクトシリーズ ブラック



H.C.R.2026 出展します!

10月7日(水)~9日(金)まで 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)

東京ビッグサイト 東展示ホール

小間番号 東3ホール 3-19-10

皆様のご来場をお待ちしています

第53回
国際福祉機器展&フォーラム



新商品など
多数展示
予定

※イメージ

福祉住環境
コーディネーター

道

Q

パーキンソン病のような進行性疾患の患者を在宅で支援するには、その時々状態をよく観察するとともに、【A】福祉住環境整備が必要不可欠である。それが安全で質の高い在宅生活の維持や、本人と家族・介護者の安心につながる。

A

- ① 予後を見据えた
- ② すぐに訪れる終末期に備えた
- ③ 繰り返す入院を見込んだ
- ④ 早期の治療に配慮した

答えは
裏面へ

足をひっかける原因を 立位姿勢からアセスメント

合同会社 Sport
CBRディレクター
理学療法士

和田 圭市



公益財団法人テクノエイド協会発行のヒヤリハット事例集Case224『手すりのベース部分に足をひっかけて、転倒しそうになる』の要因の1つは“すり足で歩いていた”からです。すり足で歩くかどうかアセスメントするときには、立位姿勢を見て膝関節が曲がっていることの確認がポイントです！

歩行時のトラブルの問題点は、立位姿勢に現れます。高齢者の多くは太ももの後ろにある筋肉（ハムストリングス）が硬くなり、膝が曲がって骨盤が後傾し背中丸まった立位姿勢になります。膝関節と足関節は連動しているため、膝が曲がった膝関節屈曲位の立位姿勢をとると、スネの骨（脛骨）が前傾した足関節背屈位になります。要は、膝が曲がった立位姿勢では、すでにつま先が上がった足関節背屈位をとっているということなんです。足関節背屈の可動域は狭いため、膝が曲がったまま、それ以上につま先を上げることは難しくなります。背中が丸くなると前後のバランスも悪くなるため足を高く上げることができず、すり足で歩くこととなり、結果として手すりのベース部分や敷居などの小さな段差に足をひっかけて、転倒しそうになります。

この問題点を福祉用具の提案で解決するには、ベースプレートを小さくすることが1つです。そこで、ベースプレートの大きい据え置き型手すりではなく、突っ張り型手すりを検討してみましょう。ベースプレートが小さい突っ張り型手すり“たよレールSOTOE indoor highタイプ”では足元がスッキリ

して、つま先がひっかかるベースプレートはありません。廊下の途中で部屋の扉があるときには、遮断機型の手すりを組み合わせて使うことで部屋の出入りを妨げないことも可能です。移動に使うのは据え置き型手すりといったワンパターンになるのではなく、身体構造をアセスメントして様々なパターンで提案できる力を身につけてください。

ヒヤリハットは結果です。「転倒しなくてよかった」で終わるのではなく、転倒しないために何ができたか考えましょう。適切な手すりの提案には、最低限のアセスメント力が必要です。ヒヤリハットの要因を参考に、アセスメントのポイントを共有して、福祉用具専門相談員やケアマネジャーの方々の提案力が向上することを期待しています。



※わたレールSK 伸縮遮断機タイプは、2026年12月発売予定です。

建築から見る

デザイン紀行 14

～過去から現在そして未来へ～

美しいドアハンドルの造形

(イタリア・ミラノ)



いう。手のひらで丸めた粘土を、優しくつまんで引っ張り出す。その直感的な手仕事から、このフォルムが生み出された。

近年のデザインの潮流はシンプルやミニマルが主流であり、「無駄を削ぎ落としたものこそが美しい」という価値観も根強い。しかし、「SERIE85」のような時代に逆行するかのようなボリュームのあるフォルムには、温もりある「人間味」を感じずにはいられない。そう魅了されるのは、決して私だけではないはずだ。

一見するとシンプルなデザインだが、材料の観点から言えば、決して「効率的」とは言えないかもしれない。しかし、人の手の温もりから生まれたフォルムは、工業製品として量産されたとしても、その本来の美しさを失わず健在し続ける。

コストパフォーマンスや効率を重視しがちな日本の市場では、もしかすると受け入れられにくいデザインなのかもしれない。しかしイタリアデザインには、こうした情緒的で美しいものを包み込む、寛大な懐の深さがある。

時代がどれほど移り変わろうとも、ノスタルジーを忘れず、歴史の延長線上に今のデザインがあるというストーリーを大事にするイタリアデザイン。そこには、流行を超えた普遍的な美しさが宿っている。



VERUMの展示



その中でも異彩を放つ「SERIE85」

アプリも登録も不要！

MAZROC WebAR

スマホで
デモ機



手すりを 実物大で
バーチャル
配置！

さっそくARで
手すりを
置いてみる▶▶



未来を変える一歩をいっしょに。

たよレールシリーズ

MOTOE
モトエプロジェクト

地球に優しい福祉用具の
サーキュラーエコノミー。



福祉住環境
コーディネーター 道

の答え：① 予後を見据えた

マツ六公式SNS
更新中！



Instagram ▶ @mazrocofficial
X ▶ @mazrocofficial1

Facebook ▶ facebook.com/mazroc/
YouTube ▶ @mazrocsho

